



# 8月 こんげつ 今月のいいね!

今月は夏休みの宿題にもなっている、「青少年読書感想文全国コンクール」の課題図書の本を紹介しします。

第60回 **青少年読書感想文全国コンクール**  
主催/公益社団法人 全国学校図書館協議会・毎日新聞社 後援/内閣府・文部科学省 協賛/サンダー

### 1・2年生

- 『まよなかのたんじょうかい』 西本鶏介 作 渡辺有一 絵 鈴木出版 **(入荷待ち)**
- 『どこかいきのバス』 井上よう子 作 ぐすはら順子 絵 文研出版
- 『ミルクこぼしちゃだめよ!』 スィーヴン・デヴィーズ 文 クリストファー・コー 絵 ほるぷ出版
- 『ひまわり』 荒井真紀 文/絵 金の星社

### 3・4年生

- 『ともだちは、サティー!』 大塚篤子 作 舂ツツ子 絵 小峰書店
- 『ただいま! マラング村』 ハナ・ショット 作 齊藤木綿子 絵 徳間書店
- 『ちきゅうがウンチだらけにならないわけ』 松岡たつひで 作 福音館書店
- 『よかたい先生』 三枝三七子 文/絵 学研教育出版

### 5・6年生

- 『ふたり』 福田隆浩 著 講談社
- 『マッチ箱日記』 ポール・フライツマン 文 バグラム・バトゥーリ 絵 BL出版
- 『時をつなぐおもちゃの犬』 マイケル・モパード 作 マイケル・フォマン 絵 あかね書房
- 『カブトムシ 山に帰る』 山口進 著 汐文社

『ミルクこぼしちゃだめよ!』  
スィーヴン・デヴィーズ 文/ほるぷ出版



山にいるお父さんにミルクをとどけることにしたペンダ。頭の上におわんをのせて、砂丘をとおって、お祭をぬけ、川をわたって、キリンのむれをすりぬけて…。ミルクこぼしちゃだめよ、1てきも!  
 小さな女の子の冒険を、ユーモアたっぷり、愛情たっぷりにえがいた絵本☆



『ちきゅうがウンチだらけにならないわけ』  
松岡たつひで 作/福音館書店

生き物はみんなウンチをします。ゾウもウサギもカラスもトカゲも、そしてあなたもわたしも…。地球の生き物がみんなウンチし続けたら、地球はウンチだらけになってしまうのではないかとこの本はそんな疑問に答えてくれます!



『ふたり』  
福田隆浩 著/講談社

クラスでこっそりといじめにあっている転校生の佳澄と、そのいじめを見つけてしまった准一は、ふたりと同じミステリー作家、月森和のファンだと知って仲良くなる。その月森和が別名義で他にも本を書いていることと、実はその秘密が既刊本の中にあるらしいという情報を得たふたりは、図書館へ通って謎解きに夢中になるのだった――。



『よかたい先生』  
三枝三七子 文・絵/学研

「公害の原点」と呼ばれる水俣病事件から50年もの間、患者の側に立ち続けた医師原田正純。世界のあちこちで公害病の人たちを診察し、水俣から社会のひずみを訴え続けた。過去を知り、未来に活かすことの大切さを伝える最後のメッセージ。



『カブトムシ 山に帰る』  
山口進 著/汐文社

カブトムシが小型化している? カブトムシが暮らす環境に今何が起きているのか。昆虫カメラマンの著者が、カブトムシが暮らす環境の変化と、それがもたらしたカブトムシの変化について考察する。